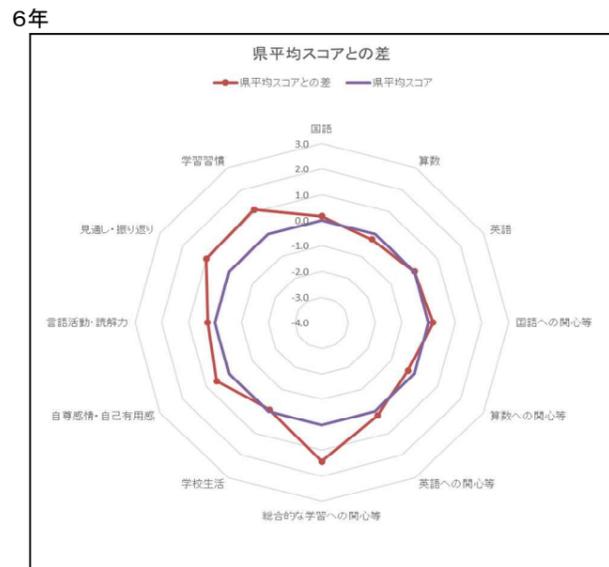
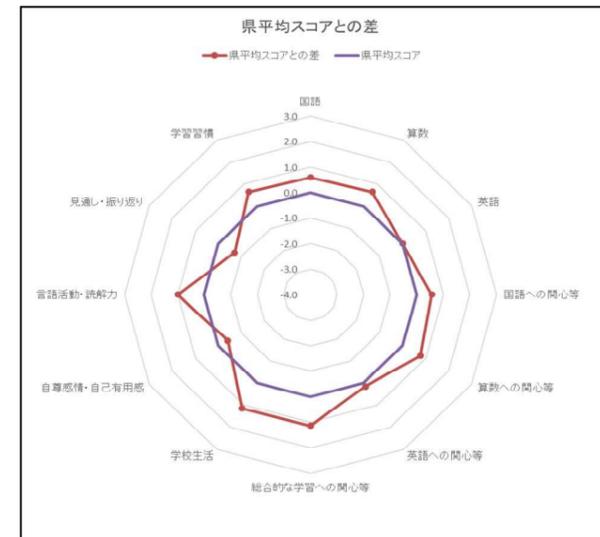


# 令和元年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立鹿島東小学校)

(1) 学力調査結果から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	国語	○ほとんどの児童が既習の漢字やローマ字を正しく書くことができる。 ○効果的な表現を用いて、文章を工夫しながら書くことができる。 ●同音異義語の漢字を正しく選ぶことが難しい。 ●構成メモに記された表現の工夫を見つけることが難しい。	・文学作品から読み取った情報を話し合うような授業を構成する。 ・図書館を積極的に活用する。
	算数	○整数でわる計算をもとにして、小数でわる計算の仕方を考えることが正しくできる。 ○立方体の展開図を組み立てたとき、面と面が垂直になる関係を正しく理解している。 ●小数倍の意味理解が十分でない。	・基礎的・基本的な問題をおさえ、さらにチャレンジテストの取組等を利用して、難易度の高い問題にも取り組めるようにする。
6年	国語	○多くの児童が第5学年で学んだ漢字やローマ字を正しく書くことができる。 ○引用したり、図を用いたりして、自分の考えを分かりやすく書くことができる。 ●既習の漢字のうち、正しく書くことができないものがある。	・漢字の書き取りや書く力を付けるために、チャレンジテストの取組等を利用して、確実に定着させていく。
	算数	○小数のかけ算を正しく理解している。 ●計算の順序のきまりの理解が十分でない。 ●多角形の内角の和や線対称など、図形についての理解が十分でない。	・年度末の算数の授業で復習を行い、理解が不十分だった問題を解く力を定着させる。 ・十分理解できていない児童の個別指導の時間を確保する。

(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	本校	69	73
	松江市	61	60
	島根県	60	58

受検者数  
5年生 18人

各スコアの範囲は-4から+3までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	本校	54	53
	松江市	52	60
	島根県	51	59

受検者数  
6年生 15人

(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○授業では、自分たちで課題を立て、その解決に向けて、情報を集めたり、話し合ったりしながら学習を進めることができる。 ●自分の努力を周りの人から認められているという意識が少ない。	・まずは教師がその児童の努力を認め、児童に返すことで、達成感につながるよう働きかける。
	家庭学習に関わる事項	○学校で学んだことを宿題で確認したり、復習したりする習慣が身に付いている。 ●家で学校の授業の予習をしている児童が少ない。	・学習の目的や意味を伝え、夢や目標をもちながら学習に向き合えるよう働きかける。
6年	授業改善に関わる事項	○学習のねらいが示され、適切な課題設定のもと、一人一人が集中して学習に取り組んでいる。 ●「国語や算数の学習が好きだ」と答えている児童が半数である。	・学年末の復習の単元で、分かっていることや分かっていないことの確認をし、自信をもって基礎的・基本的な問題を解くことができるようにする。
	家庭学習に関わる事項	○学校で学んだことを宿題で確認したり、復習したりする習慣が身に付いている。 ●家で学校の授業の予習をしている児童が少ない。	・分かることや分からないことを確認するような予習の仕方を奨励し、翌日の授業で確かめながら学習展開していくようにする。

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果

